

既読
15:25

福山中学校では、どんな取組をしているの？

福山中学校では、学校教育目標に「国際社会に貢献できる人間の育成」を掲げ、一人一人の夢の実現に向けて、主体的に歩むことのできる生徒の育成を目指しています。

15:27

学校教育目標

創造的な知性と豊かな心の調和的な発展を図り、国際社会に貢献できる人間を育成する

育みたい資質・能力

情報整理力 協働
表現力 自他の尊重
課題解決力 チャレンジ精神

キャッチフレーズ



15:27

一人一人の夢の実現に向け、360人の生徒が360通りのMy探究プロジェクトを立ち上げ、興味・関心に応じて、自分のやりたい事を自分のペースで企画・実行しています。

15:28

既読
15:29

どうしてこのようなMy探究の取組を始めたの？

生徒主体の学びを展開するため、コロナ休業中の5月に、オンラインで直接、生徒たちの思いを聞いてみたんです。

15:30

すると、「総合的な学習の時間では自分たちがやりたいことを実行したい」とか「授業を変えたい」など、とっても頼もしい意見がたくさん飛び出してきたんです！

15:31



5/1 & 5/7 ミーティング ～みんなの意見まとめ～

- 総合の目的は？そのために何をしたい？
 - **自分たち**で課題を見つけ、考え、調べ、計画し、実行する力をつける
 - 何をしたいかを**全員**で考え、**自分たち**がやりたいことを実行したい
- こんな意見も…
 - **授業を変えたい！ 校則を変えたい！** 中学校と高校の壁を壊す！
 - 固定観念をブレイクしたい！** もっと**広い範囲**で活動したい！ etc...

15:32

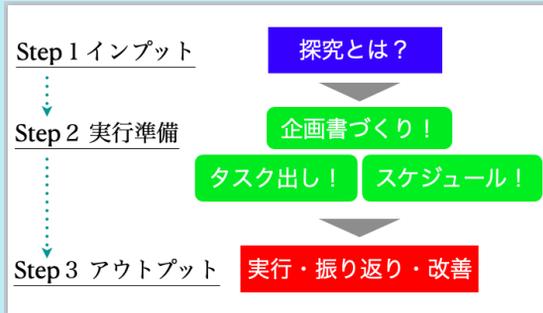
具体的な実践事例④ ～福山市立福山中学校～

既読
15:33

総合的な学習の時間の授業の流れはどんな感じなの？

探究学習の基礎をインプットした後は、企画書等を作り、実行して、振り返り、改善して、また実行の繰り返しです。

15:35



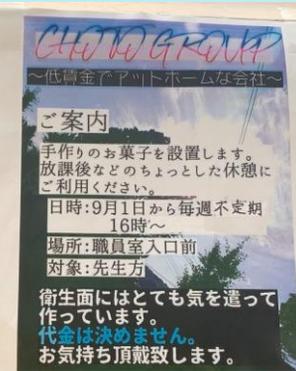
15:36

既読
15:37

生徒たちはどんな探究プロジェクトを実行しているの？

会社を経営したい生徒と美味しいお菓子を作りたい生徒がタッグを組んで、手作りお菓子の販売を始めたり、

15:39



15:40

野菜を作りたい生徒たちは、中庭を耕して土のPHを測定し、その土の成分に適した野菜を栽培し始めたり、

15:42



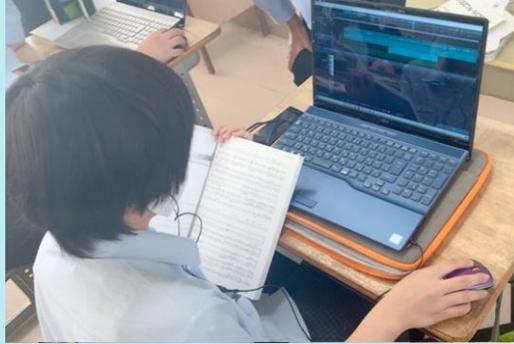
15:43

具体的な実践事例④ ～福山市立福山中学校～



数学が大好きな生徒は、素数だけを使う「大富豪(トランプ)」を世の中に広めるための活動を始めたり、オリジナルの曲を配信したい生徒は作曲に没頭したりしています。

15:45



15:46

既読
15:48

その探究活動は、授業の中だけでやっているの？



いつ、どこで、誰と、何を、どのようにやるのか、全て生徒の自己決定に委ねています。

15:50



毎週火曜日の総合的な学習の時間(2コマ)では、授業の最初に前1週間の実行の振り返りと授業中にやることを書き出します。あとは各自それぞれ実行して、最後に振り返りと次の1週間でやることを見える化しています。

15:51

既読
15:53

授業中は、教室の中だけで活動しているの？



事前に許可を得れば、活動場所も自由です。例えば、福山の魅力を動画でPRしたい生徒たちは、授業中に市内まで撮影に出かけたりしています。

15:55



お菓子づくりチームは、休日に地域のマルシェに出店するなど、徐々に活動場所が外部へと広がってきています。

15:56

9月29日(火) 総合

メンバー	場所	何をやるか	許可をもらった先生の名前	メンバー	場所	何をやるか
大野	声楽	練習	村上先生	出陣	テニスコート	練習
松沼				山形		
小林				川原		
高原	化学	素数大富豪	村上先生	川原	化学	発表
運	講義			藤田	講義	
森原	化学	集英社	丹羽先生	藤田		相談
岡田	講義	実行委員会		藤田		練習
				藤田	大望館	



15:57

具体的な実践事例④ ～福山市立福山中学校～

既読

16:00

そんなに生徒の自由にさせて大丈夫なの？

生徒とは、My探究の目的＝資質・能力(コンピテンシー)の育成や自分のキャリアをデザインすることなどを共有しており、その範囲内で、生徒を信じて委ねています。

16:02

また、学年ごとに「本質的な問い」を設定しており、生徒には、その問いに対する自分なりの最善解を、My探究を通して言語化せよ！というミッションを課しています。

16:04

<本質的な問い>

【3年】自分にとって「学び」とは何か？

【2年】自分は「社会」とどう繋がっているのか？

【1年】自分は「何者」なのか？

～アクションを通して自分をより深く知ろう～

16:05

「本質的な問い」とは、「何度も問い直され、答えが更新され続ける問い」であり、生徒を深い学びへと誘います！

16:06

これって、新学習指導要領ともリンクしてるよね？
それに、こういう取組をしていると、本県の高校入試に新設される「自己表現」にも対応できそうだね！？

既読

16:09

新学習指導要領には「総合的な学習の時間」の目標として「よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する」と明記してありますね！

16:11

県教育委員会が掲げる「15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」とも合致しますね！実際、福山中の生徒は、これらの力を活用する機会が増えています！

16:12

広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力

自己を**認識**し 自分の人生を**選択**し
表現することができる力

<My探究に関する生徒アンケート>

区分	質問内容	肯定的回答
自己認識	My探究を通して、自分自身のことを考えて理解する機会が増えましたか？	92%
自己選択	My探究を通して、自分で選択する機会が増えましたか？	91%
自己表現	My探究を通して、自分を表現する機会が増えましたか？	90%

(令和3年3月福山中学校生徒アンケート結果より) 16:14

具体的な実践事例④ ～福山市立福山中学校～

既読
16:15

生徒の資質・能力はどうやって測っているの？

学校で育みたい資質・能力とコンピテンシーをリンクさせた振り返りシートを活用しています。

16:16



■プロジェクト管理表(振り返りシート)

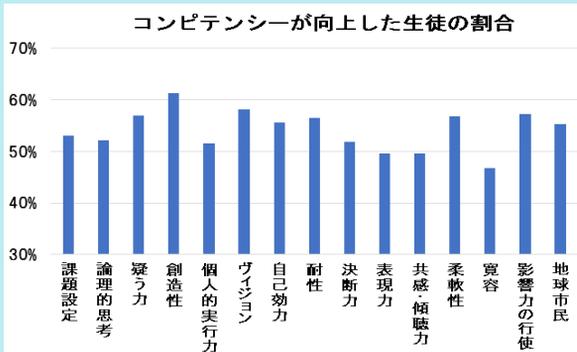
プロジェクト名		学年・クラス・科名	年 組						
学校教育目標		創造的な知性と豊かな心の調和的發展を図り、国際社会に貢献できる人間を育成する							
個人が育みたい資質・能力	情報処理能力	読解力	課題解決力						
	論理的思考	創造性	課題設定						
日頃の学習でも「AiGrow」	読解力	表現力	決断力						
	個人の実行力								
目的		項目	状況説明	目的	項目	状況説明	目的	項目	状況説明
例)●●●の企画書(案)▲▲の担当者の役割を分担し「自分一人では出来ない」という思いを奮闘して話し合い、課題について解決の策を提案する。									

16:18

また、AIによるコンピテンシー測定分析ツール「AiGrow」を活用して、年3回、自分のコンピテンシーを確認することで、生徒の「メタ認知」を促進しています。

16:20

◆評価の実施はスマートフォン又はタブレットで簡単3ステップ



16:22

My探究の取組の前後(R2.7とR3.2)で、15のコンピテンシーを測定したところ、ほぼ全てのコンピテンシーについて、50%以上の生徒に伸びが見られました。

16:24

先生はMy探究にどのように関わっているの？

既読
16:25

生徒の主体性や自己決定を最大限尊重し、なるべく「指導・先導」だけでなく「支援・伴走」もするように心掛けながら、一人一人の学びを見取るようにしています。

16:26

それにより、新学習指導要領で、「主体的に学習に取り組む態度」の評価イメージに記載のある「自己調整力」や「粘り強さ」などを見取っていくこともできます！

16:27

具体的な実践事例④ ～福山市立福山中学校～

実際に取り組まれた先生方はどんな感触なの？

既読
16:28

先生方へのインタビュー動画があるのでご覧ください！
写真をクリックするとYoutubeに移動します。

16:29

「生徒の行動の変化が見てとれた」「体育の授業でも生徒に委ねる形が定着してきた」などの声がありました。

16:30



16:31

また、「教職員が生徒の学びが沸き起こるまで信じて待てるようになった」「生徒集団全体が自信を持ったように感じる」といった声も聞かれました。

16:32



16:32

さらに、「生徒が思考し続けている姿があれば、それはそれでいいかと考えて、無理に軌道修正しなくなった」「理科の授業でも生徒に委ねる探究を取り入れた」といった声も聞かれました。

16:33



16:34

具体的な実践事例④ ～福山市立福山中学校～

一人一人が全く違うプロジェクトを各自のペースで展開していると、先生方が把握するのが大変じゃない？

既読
16:35

最初は大変でした。でも、プロジェクトが進むにつれて、あの子は「畑の子」、あの子は「お菓子の子」みたいに、学年やクラスを超えて、だいたい誰が何のプロジェクトをやっているか分かるようになってきました。

16:36

全て詳細まで把握しようとするとしんどいですが、基本的には生徒に学びを委ねているので、先生方は必要な時に最低限の支援をする姿勢で臨んでいます。

16:37

なるほど！あえて主体的な学びに必要な「自己調整力」や「粘り強さ」を発揮する場面を作っているのか！

既読
16:38

中にはグループで活動している生徒もいるんだね。

既読
16:38

たまたま探究テーマが似ていた生徒同士が集まって、グループで活動している生徒もいます。

16:39

2つのプロジェクトを掛け持ちする生徒、実行過程で探究内容が変わる生徒など、多様性にあふれています。

16:40



16:41

「自由に探究していいよ」って言われても、なかなか実行に移せない生徒もいたんじゃない？

既読
16:41

そもそもやりたい事が見つからないという生徒もいました。でも、学習指導要領が掲げる「自己の生き方を考える」という総合的な学習の時間の目標を踏まえて、生徒が自ら考えて動き出すのを待ちました。

16:42

具体的な実践事例④ ～福山市立福山中学校～

やっぱり先生の方である程度テーマ設定した方がいいんじゃない？

既読
16:43

一部の先生からそういう声が上がったので、子供たちにとって何がベストなのか、先生方で対話を重ねました。

16:44

結局、学習指導要領にも、学校の実態に応じて「生徒の興味・関心に基づく課題」等を設定することが示されているので、福山中学校の教育目標などを踏まえて、探究テーマは生徒に自己決定させました。

16:45

中には遊びみたいなプロジェクトもあるんじゃない？

既読
16:46

例えば、1年生のプロジェクト一覧です。個性的ですね♪

16:47

将来の夢をかなえるために・・・
オリキャラを作ろう
理想の部屋にする
小説を書こう
テニスの試合で勝てるようになる！
美人のお姉さんをナンパする（浜辺美波似の人）・野球部を作ろう
空手の型で日本一をつかめ！
行きたいところに旅に出る
プログラミングについて知ろう
部屋の女子力をあげる

16:47

「お姉さんをナンパする」プロジェクトとか、本当に「学びの価値」があるのかな？

既読
16:48

「学びの価値」って誰が決めるの？ 学びの主体は子供！ということから考えると、子供の学びに「価値付け」をするような問いかけや支援をすることも、先生の大切な役割ですよ！

16:49

そっか！例えば「何のためにそれをするの？」と質問するとか。きっと目的はコミュニケーション力の向上で、ナンパは手段の一つだよな。

既読
16:50

そうそう。好きな人を振り向かせるには、自己認識力・表現力、共感・傾聴力など、社会人にも必須となる汎用的なスキルが欠かせないですよ！

16:51

具体的な実践事例④ ～福山市立福山中学校～

外部の人との連携はどのようにしてるの？

既読
16:52

相談には乗りますが、まずは生徒に考えてもらいます。「どうすればいい？」と聞かれたら、「どうすればいいと思う？」と問い返しています。

16:53

すると、自分で連絡先を調べて、メール、電話、ZOOM、SNSなど、様々なツールを駆使して連携しようとしていますね。当然うまくいかないこともあります。失敗も大切な学びだと捉えています。

16:54



16:55

例えばどんなところと連携しているの？

既読
16:56

各自の探究のテーマに応じて、地元の企業から首都圏の出版社や芸能事務所まで、多種多様です。

16:57

キャップ野球を広めたいプロジェクトの生徒は、キャップ野球が強い長崎大学と連携していました。

16:58

これぞまさしく『社会に開かれた教育課程』だね！

既読
16:59

コロナ禍で大変な地元のホテルと連携して、地元食材を使った新メニューの開発に取り組んでいる生徒もいます。

17:00



17:02

具体的な実践事例④ ～福山市立福山中学校～

既読
17:03

生徒のアプローチに対する外部の反応はどんなの？

例えば東京の出版社訪問を企画した生徒は、コロナで上京を断念。ZOOM会議も実現しませんでした。最終的には手紙で全インタビュー項目に回答をもらいました。

17:05

集英社への質問

1. 漫画家さんのこと
2. 漫画ができるまでの工程
3. 連載をするまでの流れ
4. 漫画の出来上がるまで
5. デジタルやアナログの使い分け
6. 新人賞の応募で入賞を決める基準（厳密）
7. 紙と電子の売り上げの違い
8. 漫画がアニメ化されるには
9. 作品ができるまでの日数
10. 漫画家さんの描く電子と紙の割合
11. 漫画家さんの作業場所
12. だいたい平均で一人の漫画家さんにアシスタントさんは何人
13. 漫画家さんの愛用している道具
14. 一番社会に影響を受けさせた漫画
15. 海外で一番人気の集英社さんの漫画
16. 一番忙しいときはいつか



17:06

この過程で、この生徒たちは「耐性(耐える力)」が身に付いたと言っていました！自己肯定感も向上しています！

17:07

大人から対等に扱ってもらえると、社会の一員としての当事者意識も高まるよね！素敵なキャリア教育！

既読
17:09

R3年度は、もっと外に飛び出して、実行する場面を増やすため、生徒主催の校外フェスを年数回開催します！

17:10

へえ～、すごい！他校ともコラボできたら面白いね！

既読
17:11

また、My探究を異学年混合のゼミ制にして、全教職員が生徒をファシリテートできる環境を作る予定です。

17:12

学期終わりにまとめの発表会をやるより、プロジェクトの途中で、互いに車座になって、進捗や悩みを共有する方が、より探究が深まるのではないかと考えています♪

17:13



17:14